

<b>イエスの誕生と死 ルカ 2:8-20</b>	2023.12.24 丘の上 NO.716 春日部福音自由教会 山田豊
---------------------------	--

主イエスキリストのご降誕、おめでとうございます。

人生を一言いえば、「人はあるとき生れ、そして死んでいく」となるでしょう。イエス様もそのようにいえますが、救い主として、真の神としての生涯は、全世界の人を救う比類のないものでした。

イスラエルには、イエスの生涯の出来事にちなんだ場所に教会が建てられ、巡礼地となっています。降誕祭礼拝の本日は、心の巡礼として4つの地を訪ねてみましょう。

第1は、マリアがみ使いから救い主誕生のお告げを受けた場所、ナザレです。現在では、大きな受胎告知教会が建てられており、会堂の壁には、いろいろな国から送られた聖母子像が掛けられています。カトリック信徒であった長谷川路可氏の作品は「華の聖母子」と言われ、着物をまとった幼子イエスとマリアがモザイクで描かれています。ここは、イエスキリストは全世界の救い主であることを思い起こさせます。

第2は、このマリアとエリサベツが会うエンカレムです。エルサレムの西にある街で、訪問教会が建てられています。敷地の塀には、これまた各国のことばでマリアの賛歌が書かれたプレートが飾られています。日本語のマリアの賛歌も掲げられていました。ここは、み言葉を信じ切ることの幸いを教えられます。

第3は、イエス誕生の地、ベツレヘムです。ここはパレスチナ自治区にあり、降誕教会(聖誕教会)が建てられています。世界遺産にもなっているこの地には、世界中から大勢の人が訪れるのですが、今年はクリスマスの飾りも祝いの行事もなく、ひっそりとしていることでしょうか。ルーテル教会には、幼子イエスの像ががれきの中に置かれており、ニュースとなっています。これは現代の、飼いやおけではないでしょうか。瓦礫のように荒ぶる人の心の中に、イエスは救い主として生まれてくださったことを思い起こさせます。まことにありがたいことです。

第4は、イエスが十字架にかけられ葬られた地、エルサレムです。この場所を覆うようにして建てられた聖墳墓教会ですが、ここはイエスが蘇られた場所でもあるのです。エルサレムは、主の十字架と復活という最も大切な聖書の教えを証している場所なのです。

2023年の降誕祭、イエス様のどのようなお姿が心に浮かぶでしょうか。救いの御子のご降誕が、豊かな祝福となりますように。

引用聖句

ルカ 23:34 そのとき、イエスはこう言われた。「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」  
彼らはイエスの衣を分けるために、くじを引いた。

1コリント 15:3-4 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、4 また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、



① ナザレ 受胎告知教会  
華の聖母子



② エンカレム 訪問教会  
マリアの賛歌(マグニフィカ)



③ ベツレヘム ルーテル教会  
瓦礫に置かれたイエスと  
それを探すマリア、ヨセフ

④ エルサレム 聖墳墓教会  
処刑の場と墓

